

箱崎まちづくり新聞

発行所 箱崎まちづくり協議会
事務局 箱崎公民館内
電 話 651-7708
FAX 643-0044
印刷所 國崎美峰堂

ごあいさつ

箱崎まちづくり協議会は、平成9年設立当初から9年間。その中の延べ3年間は、福岡市のコンサルタント派遣事業の支援を受けて、平成18年3月「箱崎まちづくり計画書」を策定いたしました。

この計画書は、多数の校区の皆様の参画をいただき、その智恵と努力により箱崎のまちの将来像を示したものです。

これから箱崎をとりまく生活文化、交通、環境など更に大きく変化すると思いますが、当協議会は「箱崎まちづくり計画書」を指針として、よりよいまちづくりに取り組んでまいります。

当協議会が進めてまいりました平成18年度の事業につきましては。この広報紙に掲載していますので、ご拝見下さいますようお願いいたします。

皆様におかれましては、今後ともご支援、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

箱崎まちづくり協議会

会長 井上 勲

— JR 箱崎駅に快速電車停車を要望 —

JR 鹿児島本線の箱崎駅は平成16年3月に高架になりましたが、従来どおり旧駅と同様に快速が停車しません。

その大きな理由は1ヶ月の利用者が1万人に満たないと仄聞してます。

箱崎駅を中心とする区画整理事業も完了に近づき、中高層ビルの建設が進んでおり、今後駅の利用者数の増加が見込まれ、また、箱崎地区の浮揚のためにも快速電車の停車が必要ですので、九州旅客鉄道株式会社社長に対し、箱崎、筥松両校区の自治協議会、まちづくり協議会連名で3月28日要望をいたしました。

JR 高架下の「筥崎緑道」が完成

「筥崎緑道」がJR 鹿児島本線高架下の平成18年12月22日に開通いたしました。

筥松北公園横から米一丸の横まで、延長350メートルの公園内には1.5メートル幅のジョギングコースが設けられ、両サイドの植栽の中には、健康器材（数種類）、博多独楽をデザインした椅子など趣向をこらしたものが設置されています。

まち企画部事業報告



オータムコンサート



イブ・イブ祭

* オータムコンサート *

昨年の11月23日に、箱崎小学校のチャレンジホールで、九州交響楽団の弦楽器演奏者5名によるコンサートを実施（ライトアップ実行委員会との協賛）しました。

新しいコミュニティーづくりと、歴史と文化のまち「箱崎」を地域みなさんに実感していただければと思い計画をしましたが、当日170名を越える地域のみなさんの参加をいただき、大盛況でした。

お年寄りから子どもたち・ご夫婦など、いろいろな方の参加があり、参加者相互のコミュニティーづくり・話題づくりができたものと思います。

オータムコンサートについては、“まち協”の新しい事業として、今後も継続して行いたいと思いますので、ご協力をお願いします。

* イブ・イブ祭、イルミネーション *

今年度で4回目の実施となる、“イルミネーション”を12月1日から24日まで、校区内のみなさんにご協力いただきながら、実施しました。

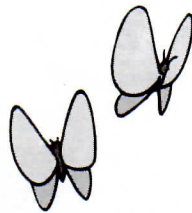
本年度は新しい事業として、イルミネーションの貸し出し（イルミネーションレンタル事業）を行ったところ、多くの方の申し込みをいただきました。イルミネーションレンタル事業については、来年度も継続して行う予定です。

*** レンタルは、大学通り近隣の方に限ります。**

また、12月23日に恒例の“イブ・イブ祭”も実施しました。今年は天候に恵まれ、100名を越える方が公民館前広場においでになり、保育園児による合唱や、エレクトーンの演奏を楽しんでいただきました。

くらし交流部事業報告

花いっぱいまちづくり



◎ガーデニング教室を開催

7月1日(日) 小学生対子ども達に花を植える楽しみを知ってもらうためにガーデニング教室を開催しました。

くま・ウサギ・犬などのトピアリー（水ごけをワイヤーで巻いていろいろな形をつくったもの）を中心に、色とりどりの花を植えました。

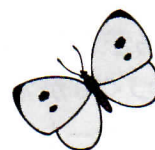
みんな花を植えるのは初めてでしたが上手に出来ました。



◎公民館文化祭「花の寄せ植え体験」

箱崎公民館文化祭の11月4日(土)、花の寄せ植え体験と題して、ガーデニング教室を行いました。文化祭に来られています方々を中心に13時、14時、15時と3回に分けて行いました。10人ずつの予定でしたが、参加者が多く40名以上の方に体験していただきました。

◎フラワーポット花の寄せ植え



3月11日(日)、花いっぱいまちづくりの一環といたしまして、フラワーポット30鉢に役員で花を植えました。そして箱崎公民館、箱崎会館、卒業式間近の箱崎小学校、校区内の郵便局に置かせていただいております。箱崎の街が花いっぱいになるといいですね。

天瀬交流 ぶどうの袋かけ&ぶどうの収穫

今年で6年目になりました「ぶどうの袋かけ」。今年は7月2日(日)に行きました。

毎年参加されてある方も多く袋を掛けるのも随分と上手になりました。

ぶどうの袋かけは毎年梅雨の時期なので雨になることが多いのですが、今年は良いお天気でした。収穫は9月17日(日)の予定でしたが台風の接近で16日に急遽変更になり、役員で収穫にいきました。

クリスマスリース作り

12月4日(日)「クリスマスのリース作り」を行いました。

今年は昨年より一回り大きなリースで作りました。子どもたちも参加しみんな和気あいあいとした雰囲気の中で作りました。一人で2～3個作った方もいらっしゃいました。

凧揚げ大会 (2月4日(日))

昨年に引き続き今年も凧揚げ大会を開催いたしました。

今年は保護者の方の参加もお願いいたしましたところ、30組の親子又、子どもさんだけの参加は37名、そして子ども会と一緒にいろいろな行事に参加されている九州大学の学生さん6名も参加していただきました。

昨年は角凧を作りましたが、今年はダイヤ凧を作りました。午前中は和紙に絵や字を絵の具やマジックで書き、乾いたら竹ひごを張ります。

昼から筥崎宮外苑で凧揚げです。今年は良いお天気で風があまり吹いてませんでした。

でもみんな一生懸命走って凧を揚げていました。今年はj-COMの放送局から取材も来られました。j-COMで一週間地域のニュースで放送されました。

冬晴れの日、子どもも大人も楽しみました。



子どもたちの力作です

あまがせ文化交流協会(天瀬町)との交流会

2月3日、4日あまがせ文化交流協会との交流会を箱崎会館で行いました。

大分県日田市天瀬町とは、夏祭りの出店参加や葡萄の袋かけボランティア、そして子ども会による自然体験、サッカー交換会など相互に行き来する交流を平成14年より実施しています。

当日は、日田市との町村合併まで天瀬町長であった文化交流協会の渡辺会長はじめ天瀬振興局長など役員12名が出席され、まちづくり協議会役員と会の経過や活動状況についてお互いに説明し意見交換を行いました。

箱崎からは、九州大学の移転など大きく変わりつつある箱崎のまちの未来像について説明を行いました。また、天瀬町からは、コミュニティ活動の方策や都市からの集客に対する課題など、まちの活性化に対する取り組みや問題点などについて質問があり活発な意見交換を行いました。特に、子どもたちを主とした「都市」と「農村」の交流や、双方の住民の人・物の交流などの可能性について意見を交わしました。

翌日は、筥崎宮を正式参拝し、筥崎宮の由緒歴史等について禰宜さんからの説明に興味深く熱心に傾聴されていました。

また、公民館で開催されていた子ども凧作り教室を見学され帰途につかれました。

今後とも、いろんな形での交流活動をしてまいります。皆様の積極的な参加をお願いします。

